

西小林中学校便り

令和2年 6月号
6月24日 発行
(文責 校長：杉山)

「学校が再開されて1か月が過ぎようとしています。」

5月24日(月)から学校が再開され、新型コロナウイルス感染拡大防止対策をとりながら、みんなでこれまでの生活のリズムを取り戻してきています。また、部活動も子どもたちの体力を回復を見ながら、時間を少しずつ延ばしながら、活動を取り戻しているところです。

7月24日(金)～26日(日)に規模を縮小してではありますが、中体連の大会も行われます。皆さまの応援をよろしくお願いいたします。

「2年生、イモの苗を体験！」

5月25日にイモの苗植えについて下沖秀人様から分かりやすくご講義いただきました。また、元本校PTA会長の木村好孝様から苗切り及び苗植えについて丁寧に指導いただきました。2年生は楽しみながら、一生懸命に取り組んでいました。秋の収穫がとても楽しみです！



【イモの苗切り】



【下沖様の講義】



【木村様からのご指導】

「生徒総会を行いました。」

スローガン 「瞬花終闘」(しゅんかしゅうとう)
～瞬く間に花を咲かせ最後まで闘い続ける～
(生徒の思い)

今の西小林中学校をよりよくするために、生徒全員がそれぞれの花を咲かせ、最後まで諦めずに闘い続けるような学校を目指したいという思い。

※ 生徒たちは、自分たちの力で学校をよくしていこうという機運を高め、実践していく行動力や協調性を高めていこうと努力しています。ご指導やご支援をいただけると幸いです。



【生徒総会】

「福祉体験活動、高校説明会」を実施しました。

6月12日に福祉体験活動、19日に第1回高校説明会を実施しました。これらは、3年生を中心とした学習ですが、どちらの学習も進路選択に直結している大切な学習です。自分の道を切り開いていくために、毎日の生活を大切にして、軸のぶれない強い気持ちで受験を突破してほしいと思います。また、「校訓」をしっかりと胸に刻み、生徒会のスローガンを達成を目指して、どの学校にも負けない中学生として、大きく成長してほしいと願っています。



【福祉体験活動】